

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2022年7月27日(水) 15:30~16:50

2 連絡会の場所(会場) 町田第二中学校 体育館

3 出席者

学校 学校長 副校長

防災課 1名

指定職員 4名

市民 向陽台自治会自主防災隊
芝公園自治会自主防災隊
晴美台自治会自主防災隊
高北自治会自主防災隊
学園ハイツ自治会自主防災隊
中町3丁目町内会自主防災隊
中町3丁目町内会自主防災隊
南大谷町内会自主防災隊
南大谷町内会自主防災隊
公社

4 打合せ内容

(1) 自己紹介

(2) 運営委員長選任

芝好園自治会自主防災隊隊長

(3) 避難施設開設運営マニュアルの確認

・ 避難施設運営委員に市の職員は入っていないのか。

⇒ 避難施設運営委員として指定職員は構成されている。(マニュアル記載済)

・ どれくらいの規模の地震が起きたら、避難施設が開設されるのか。避難施設運営委員はどのタイミングで避難施設に行けばよいのか。

⇒ 町田市内で震度6弱以上の地震が発生した場合、指定職員はあらかじめ指定された避難施設に自動的に参集し、避難施設を開設する。これにあわせて、避難施設運営委員も来ていただく必要がある。

・ 自宅は安全だが、不安で避難施設に避難してきた高齢者等は、自宅に返したい。そのような内容の旨をマニュアルに盛り込みたいがどうか。

⇒ 在宅避難の内容はマニュアルに記載してあるので、そちらで読み替えてもらいたい。

(要検討)

・ 夜間休日は、指定職員が来ないと、開設することはできないのか。

⇒ 原則、指定職員が開設することになるが、キーボックスに鍵が入っているので、指定職員よりも自主防災組織が早く到着した場合は、開設してもらって構わない。

- ・自治会未加入者の対応は、自治会ではできないので、指定職員にすべて任せたい。

⇒ マニュアルには指定職員が行うと記載はあるが、実際は、完全に区別することは困難。避難場所にも限りがあるので、皆で協力してほしい。

- ・避難施設関係者連絡会は、市が主導で動かないのか。もっと市が介入すべきではないか。

⇒ 避難施設の運営の主体は、自主防災組織。実災害では、自助・共助が非常に大切となる。当然、市も協力はするが、連絡会や開設訓練は自主防災組織が中心となって動いてもらいたい。

(4) 今後の予定について

- ・避難施設開設訓練を10月16日(日)に実施する旨の説明を行った。自主防災組織は了承しているが、学校側(古怒田副校長)から、部活で使用する可能性が高いので、使用できるかどうかはわからないと返答があった。

⇒ 10月16日(日)で決定

(5) 防災課からお知らせ

- ・非常用発電機について
- ・マイタイムラインセミナーの開催について
- ・防災教育について